

取付説明書

アルパイン リアビジョン取付キット

車種	年式	型式
エクシーガ クロスオーバー 7	H27/4 ~ 30/3	YAM系

平成30年12月現在

ここでの説明は、固定用ブラケットの装着方法に限らせていただきます。モニターケーブルや電源の配線方法・場所についての説明は、アルパイン製 9.0 型リアビジョンの取扱説明書をご参照ください。

1. 構成部品

No.	部品名称	数量	部品図
①	ブラケットA	1	
②	ブラケットB	1	
③	ルームランプ変換コード	1	
④	ボルト (M6×10)	4	
⑤	なべ小ねじ (M5×10)	4	
⑥	タイラップバンド (200mm)	5	
⑦	タイラップバンド (100mm)	5	
⑧	クッションテープ (75×250×T2)	3	
⑨	型紙 (A3)	1	

③はルームランプ内蔵リアビジョンの取り付け時のみ使用します。

※カットして使用します。


2. 使用工具






プラスドライバー、マイナスドライバー、クリップはずし、8・10mm レンチ、プライヤー、はさみ、ニッパー、カッターナイフ、セロテープ、マスキングテープ、保護メガネ、保護手袋


3. 安全に正しくお使いいただくために










安全にお使いいただくために、必ずお守りください。


- ご使用前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
---	--

- | | | | |
|---|---|--|--|
| <p>分解・改造をしないでください。
事故・火災・感電の原因になります。</p> |  禁止 | <p>コード類は運転の妨げにならないように束ねてください。ハンドル・変速レバー・ブレーキペダルなどに巻き付くと、事故・故障の原因になります。</p> |  |
| <p>ねじなどの小物類は、幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。</p> |  | <p>本製品に装着された液晶 TV にぶら下がったりしないでください。事故・破損の原因になります。</p> |  |
| <p>配線作業の前にはバッテリーのマイナス端子からアース線を外して、配線作業をしてください。感電・ケガの原因になります。</p> |  | <p>急発進・急停車等での事故防止のため、後部座席に乗車する際は必ずシートベルトを着用してください。事故・ケガの原因になります。</p> |  強制  |
| <p>本製品には指定の液晶 TV 以外のものを装着したり、本来の目的以外の使用はおやめください。事故・破損の原因になります。</p> |  | <p>運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。画面を見る場合や、操作を行う場合は、安全な場所に停車してください。</p> |  強制  |
| <p>音がでない、映像が映らない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときは、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。</p> |   | |  強制  |

 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
---	--

- | | | | |
|---|--|--|---|
| <p>説明書に従って、正しく接続してください。火災・故障の原因になります。</p> |  禁止 | <p>水のかかるところ、湿気やほこりの多いところには取り付けしないでください。火災・故障の原因になります。</p> |  |
| <p>コードをシートレールにはさんだり、突起物に当たったりしないでください。断線やショートにより、感電・火災の原因になります。</p> |  | <p>この商品はルーフ内装部に直接装着し、ぶれ防止に内装に密着させて固定する仕様になっています。取り外した後、内装に装着跡が残ることがあります。</p> |  |
| <p>付属品を指定通りに使い、しっかりと固定してください。事故・故障の原因になります。</p> |  | <p>取り付け、配線には、専門技術と経験が必要になります。お買い上げ店に依頼頂く事をお勧め致します。</p> |  |
| <p>しばらく走行したのち各部のねじ等の緩みがないか確認してください。事故・ケガ・故障の原因になります。</p> |  | <p>説明書に従って、加工を行ってください。説明書の指示を守らなかったことによる車両部品の破損・ケガ等に対して、当社は責任を負いかねます。</p> |  |
| <p>車以外には使わないでください。故障・感電・ケガの原因になります。</p> |  | | |

電動ドライバーの使用を禁止します。	
電動ドライバーは力の加減が難しく、ねじ穴を破損させるだけでなく、車を破損させる恐れがあります。	禁止

4. 配線図

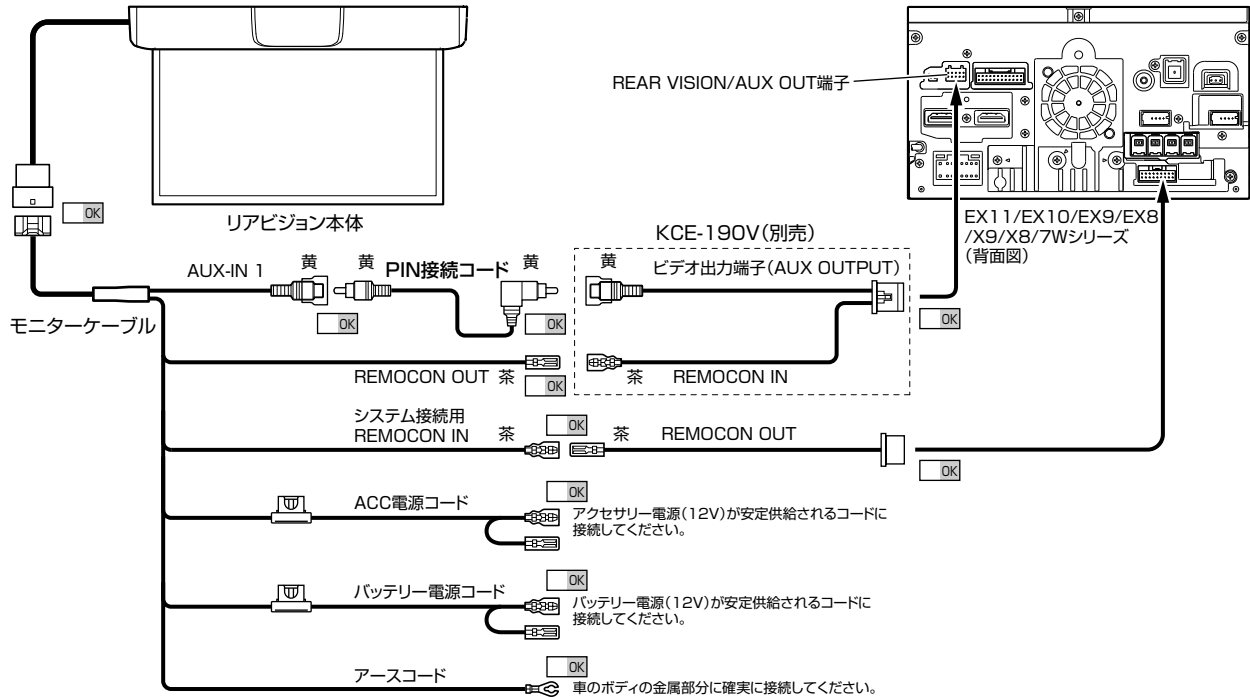
(誤接続を防ぐために、接続するごとに OK に ✓ 点をつけてください)



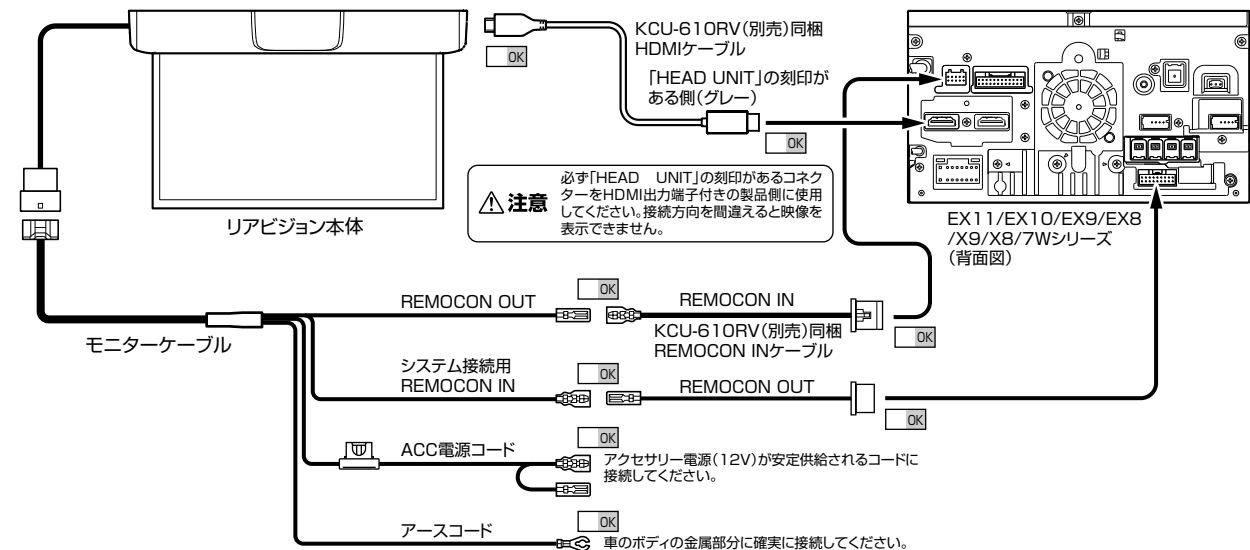
注意

- コネクタは、確実に接続してください。また、外れないように接続部に絶縁テープ等を巻いてください。
- 接続しないコネクタ類は、ぶらつかないように絶縁テープ等で他のハーネス類に巻付けてください。

< RSA10S-L シリーズ >



< RSH10-L シリーズ >



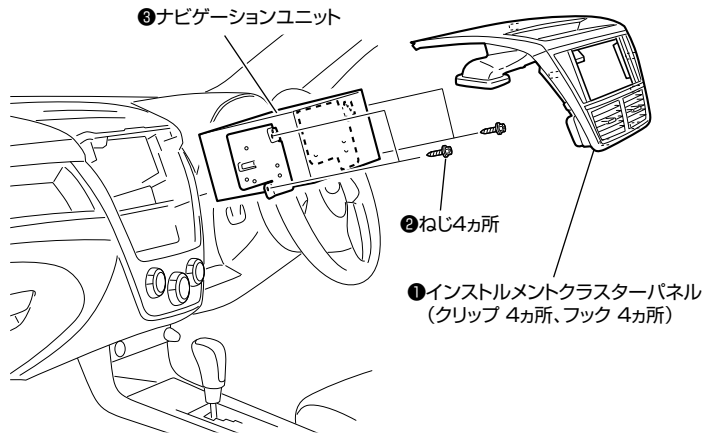
■ Memo ※アルパイン製リアビジョンリンク対応ナビゲーションとの接続時

- ナビゲーション側の地図画面や操作画面、AVソースの画像をリアビジョンに表示できます。
 - 「ダブルゾーン」機能使用時は、ナビゲーション側のAVソースに関わらず、DVD-地上デジタルTVをリアビジョンへ表示させることができます。(ナビゲーション側からの映像出力方法については、ナビゲーション側の取扱説明書をあわせて参照してください)
 - リアビジョン付属のリモコンで後部座席からナビゲーションのAVソースを操作することができます。
- ※対応ナビゲーションは2018年12月時点の情報です。詳しくはアルパインホームページでご確認ください。

5. 取付要領

作業を始める前にバッテリーのマイナス側ケーブルを外してください。

車両部品の取り外し



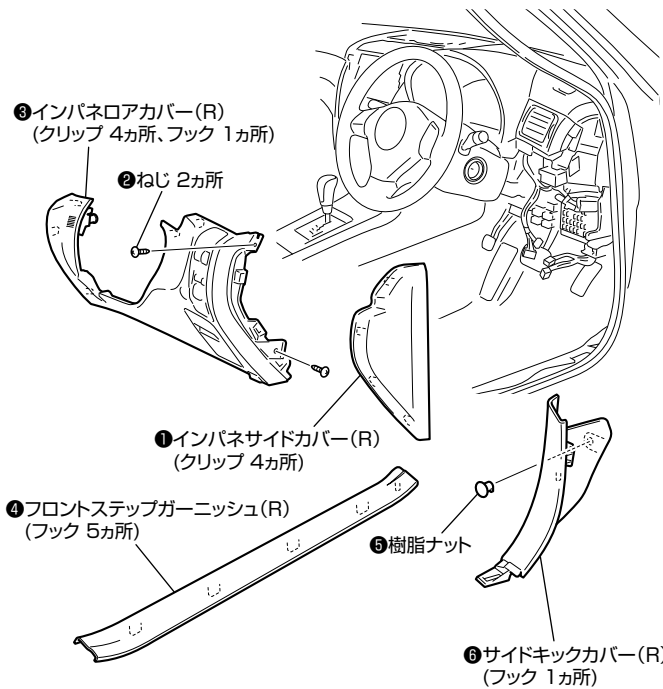
1. 左図の内装部品を取り外します。番号順に取り外してください。

⚠ 注意

- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- ねじの紛失にご注意ください。

ポイント

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



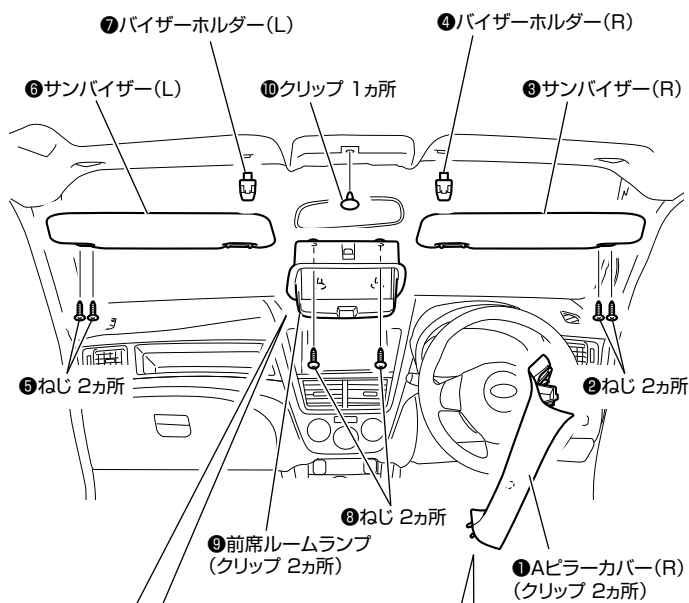
2. 左図の内装部品を取り外します。番号順に取り外してください。

⚠ 注意

- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- ねじの紛失にご注意ください。

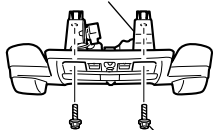
ポイント

各ガーニッシュ取り外しには、クリップはずしを使用します。



<EyeSight 装着車の場合>

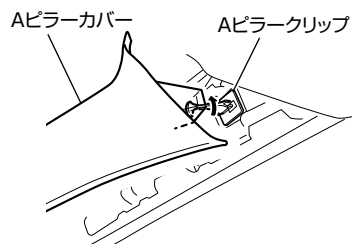
④ EyeSightカバー
(フック 2カ所)



② ボルト 2カ所

① スイッチカバー
(フック 6カ所)

Aピラーカバーは、Aピラークリップを
90°回して外します。



3. 左図の内装部品を取り外します。番号順に取り外してください。

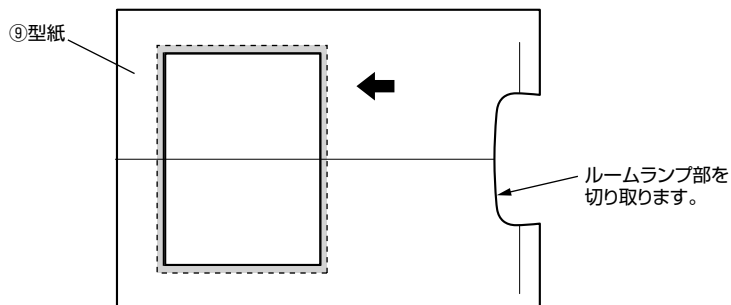
⚠ 注意

- Aピラークリップは再使用しないでください。
- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- ねじの紛失にご注意ください。
- 前席ルームランプをもとに戻すときは、ルーフトリムとの間にすき間がないように取り付けてください。
- EyeSightカバーを取り外す際は、カメラレンズへの干渉を防ぐため、マスキングテープなどの粘着力の弱い保護テープを貼り付けてから作業を行ってください。また、傷付き防止のためルームミラーを下げた状態にして作業を行ってください。
- EyeSightカバーのコネクターを外す際は、ハーネスを無理に引っ張らずコネクターを持って外してください。
- 左右のカメラ部を持たないでください。また、レンズに触れないように注意してください。
- ステレオカメラに衝撃を与えないでください。(わずかな衝撃でもカメラの光軸がずれて、正常な作動ができなくなります。)

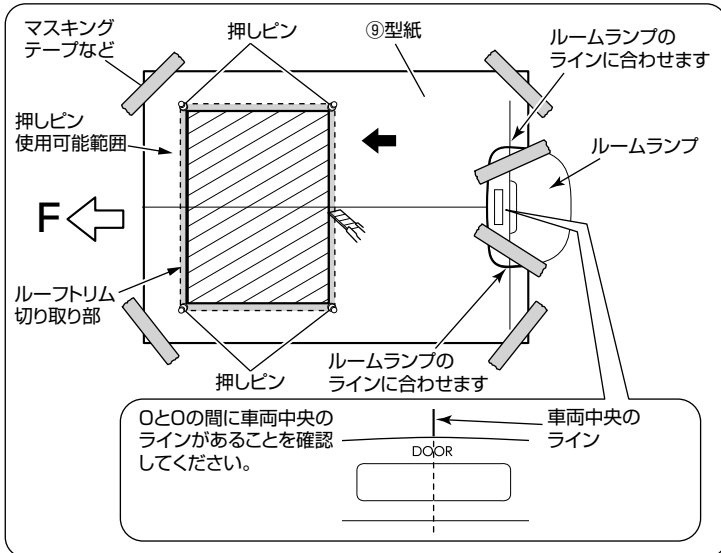
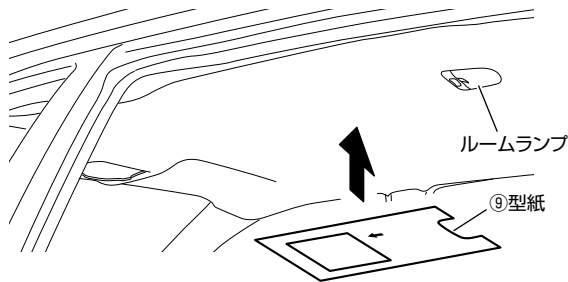
ポイント

- Aピラークリップが破損した場合は純正部品を購入してください。

ルーフトリムの穴あけ加工



1. ⑨型紙のルームランプ部を切り取ります。



2. ⑨型紙をルームランプに合わせ、マスキングテープでルーフトリムに固定します。
⑨型紙が固定しにくい場合は、市販の押しピンを使用して固定してください。

注意

- 押しピンを使用する場合は、⑨型紙に示した範囲内に針を刺してください。使用する押しピンは、針の長さが15mm以下のものを使用してください。
- ⑨型紙の前後を間違わないようにしてください。

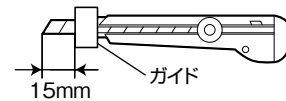
注意

- ⑨型紙の前後を間違わないようにしてください。

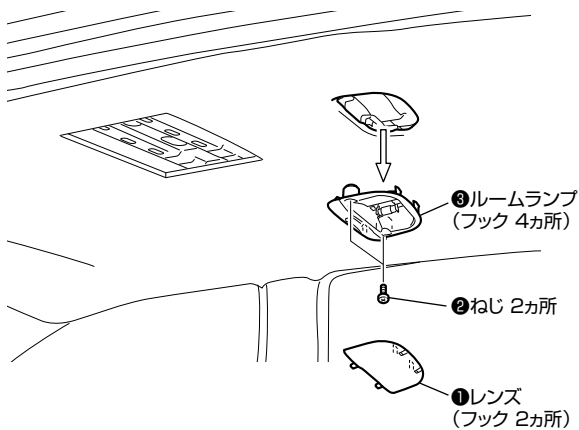
3. ⑨型紙に合わせ、カッターでルーフトリムを切り取ります。

注意

- ルーフトリム内部の傷付け防止のため、カッターの刃を15mm出した後、マスキングテープなどでガイドを作成し、切り取ってください。



- 保護メガネ、保護手袋を着用し、刃物の取り扱いに注意してください。



4. 車両中央のルームランプを取り外します。番号順に取り外してください。

注意

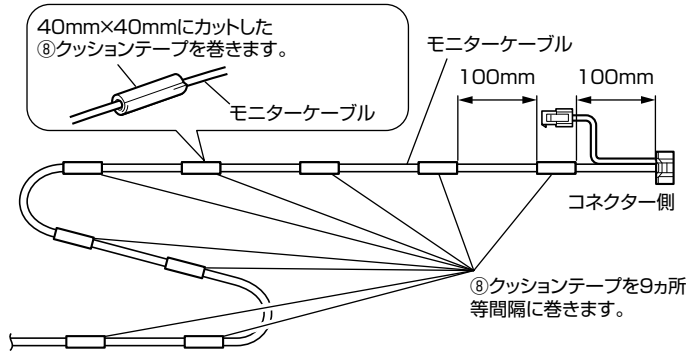
- キズ防止のため、要所をマスキングテープなどで保護してください。
- ねじの紛失にご注意ください。

ポイント

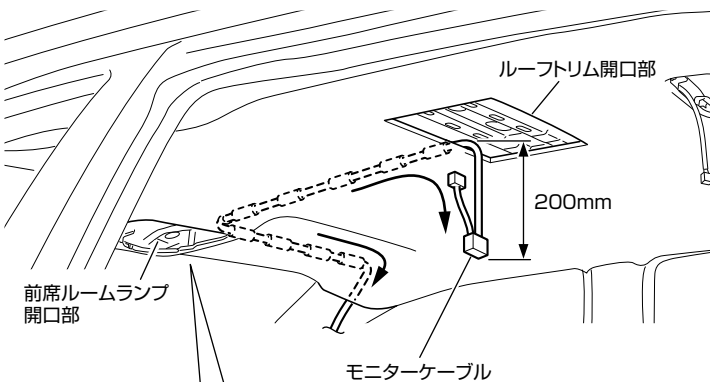
- 取り外しには、クリップはずしを使用します。

各ケーブルの配線

※配線の形状は接続するリアビジョンによって異なります。詳細は各製品の取扱説明書をあわせて参照してください。



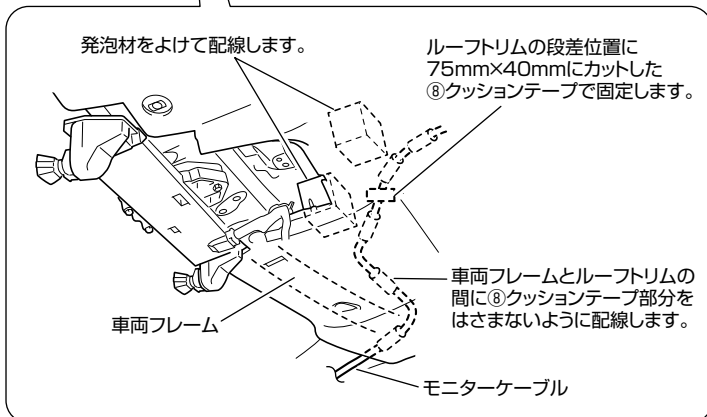
1. 異音防止のため、モニターケーブルに⑧クッションテープを巻きます。



2. モニターケーブルのコネクター側を、前席ルームランプ開口部からルーフトリム開口部まで配線します。
3. モニターケーブルのビデオ端子側を、前席ルームランプ開口部から運転席側Aピラー部まで、左図の位置に配線します。

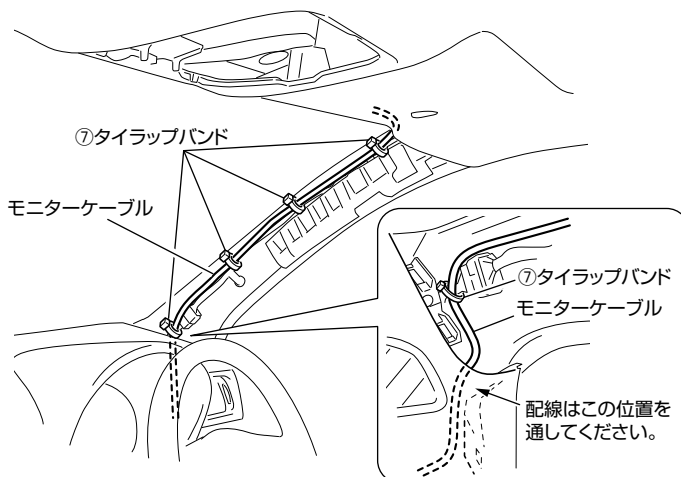
⚠ 注意

- ルーフトリムに、しわがよらないようにご注意ください。
- EyeSight装着車は、カメラ部から40mm程度離してモニターケーブルを配線してください。
- 左右のカメラ部を持たないでください。また、レンズに触れないように注意してください。
- ステレオカメラに衝撃を与えないでください。(わずかな衝撃でもカメラの光軸がずれて、正常な作動ができなくなります。)



ポイント

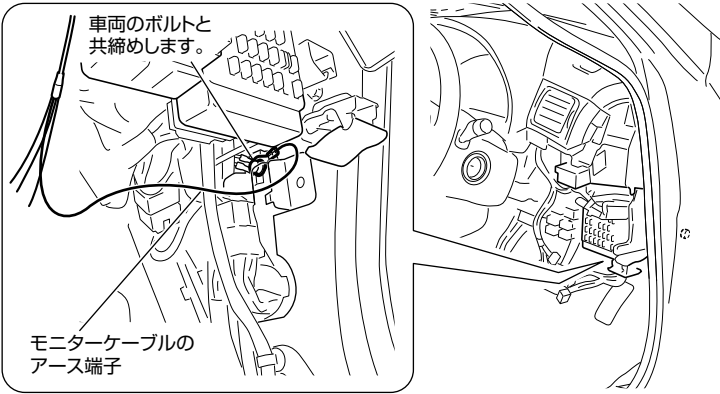
ルーフトリム開口部からモニターケーブルを100mm程度出してください。



4. モニターケーブルをAピラーの車両配線に固定し、運転席足元まで配線します。

⚠ 注意

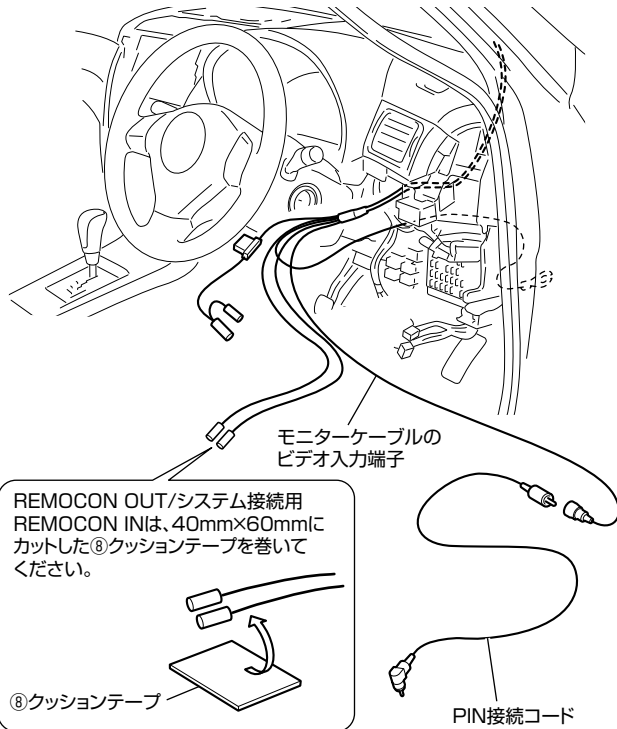
復元時のはさみ込みやエアバッグの干渉がないように配線してください。



5. 運転席足元右側にある車両集合アースポイントに、モニターケーブルのアース端子を共締めします。

注意

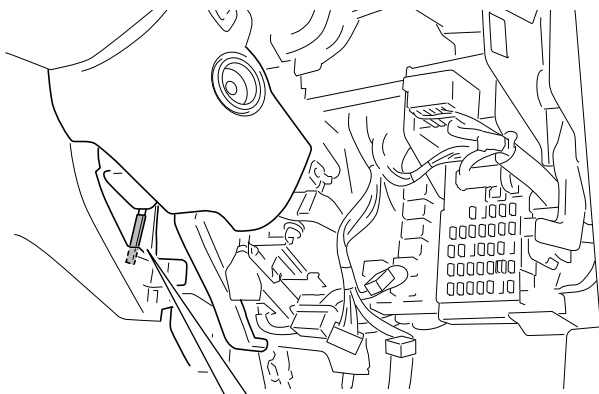
端子が浮いたりしていないか、確実に接続されていることをテスターで確認してください。



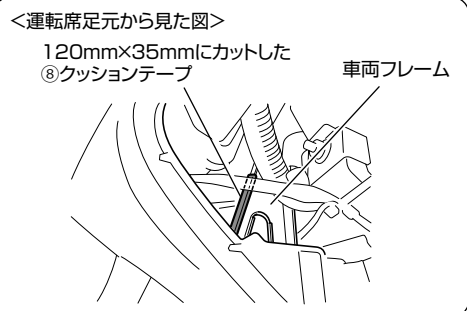
6. PIN接続コードをモニターケーブルのビデオ入力端子に接続します。

ポイント

REMOCON OUT/システム接続用
REMOCON INは⑧クッションテープ
を40mm×60mmの大きさにカット
して巻き、収納してください。

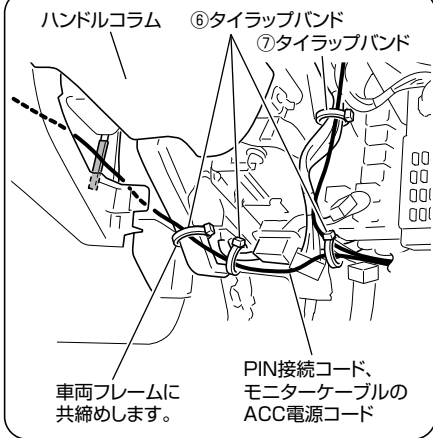


7. カットした⑧クッションテープを運転席足元左側の車両フレームに貼り付けます。



PIN接続コード オーディオ開口部

モニターケーブルのACC電源コード

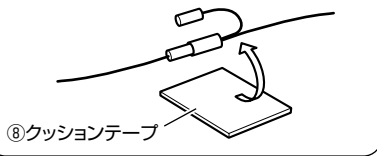


モニターケーブル、PIN接続コードの余長を⑥タイラップバンド1本もしくは2本を連結して束ねて収納します。

車両コネクタ(20ピン)

ナビゲーションユニットに付属の電源コード
ナビゲーションユニットに付属の電源コードのACC電源コード
モニターケーブルのACC電源コード

接続しない端子は、接続した端子と一緒に40mm×40mmにカットした⑧クッションテープを巻いてください。



⑧クッションテープ

8. PIN接続コードとモニターケーブルのACC電源コードをオーディオ開口部まで配線します。

注意

ペダルなどの可動部に干渉しないように配線してください。

9. モニターケーブル、PIN接続コードの余長を束ねて、ヒューズボックス裏の車両ハーネスに固定します。

注意

- ペダルなどの可動部に干渉しないように配線してください。
- リレーボックスがかくれぬように余長を束ねて収納してください。

ポイント

クッションテープを巻いたREMOCON OUT/システム接続用REMOCON INも、この位置に収納してください。

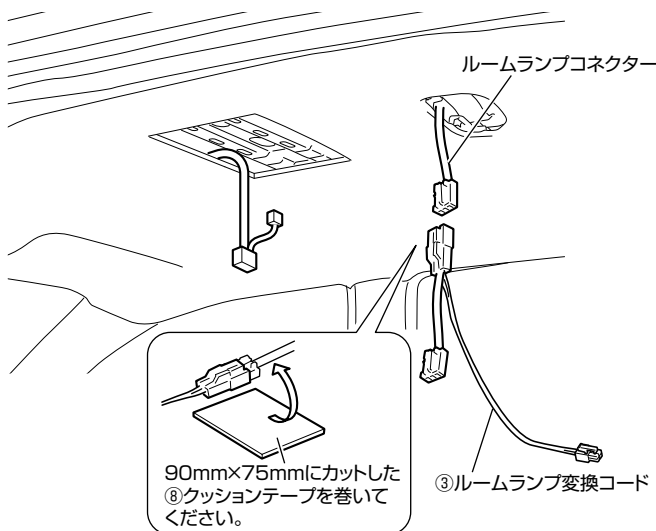
10. ナビゲーションユニットに付属の電源コードを、車両コネクタ(20ピン)に接続します。

11. 配線図を参照し、モニターケーブルのACC電源コードとナビゲーションユニットに付属の電源コードのACC電源コードを接続します。

ポイント

接続しない端子は⑧クッションテープを40mm×40mmの大きさにカットして巻き、収納してください。

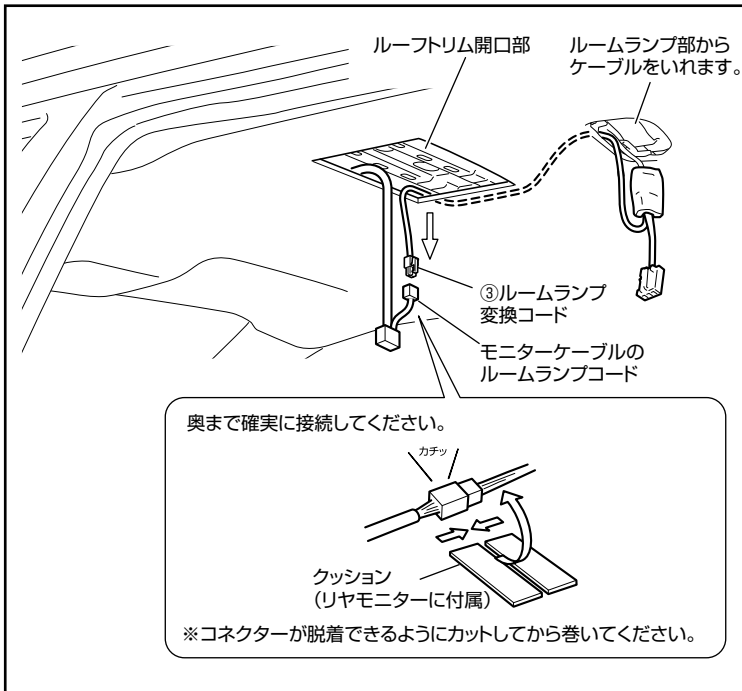
ルームランプコネクタ



90mm×75mmにカットした⑧クッションテープを巻いてください。

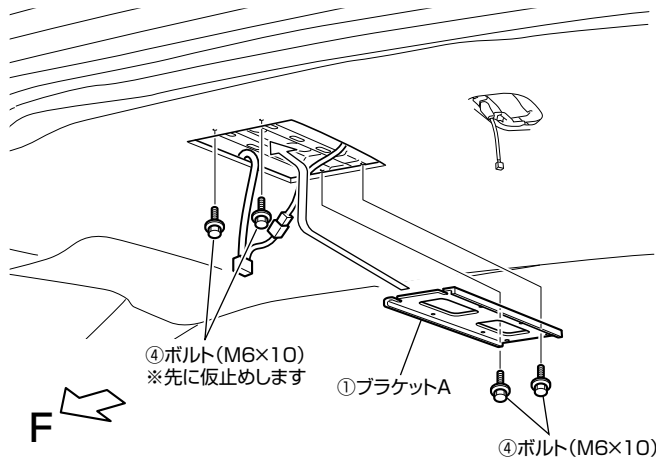
③ルームランプ変換コード

12. ③ルームランプ変換コードを車両側のルームランプコネクタに接続します。(ルームランプ内蔵リアビジョン取り付け時のみ)



13. ③ルームランプ変換コードのリアビジョン側をルーフトリム開口部まで配線し、モニターケーブルのルームランプコードに接続します。
(ルームランプ内蔵リアビジョン取り付け時のみ)

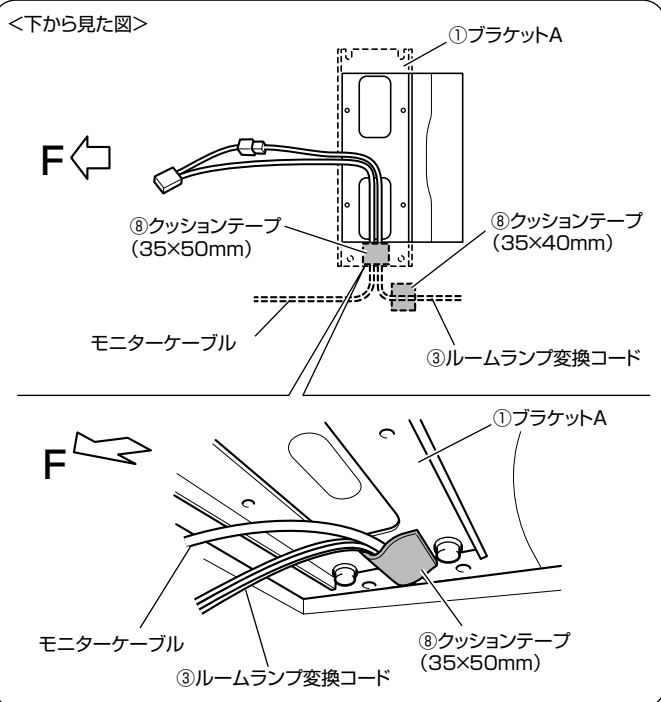
リアビジョンの取り付け



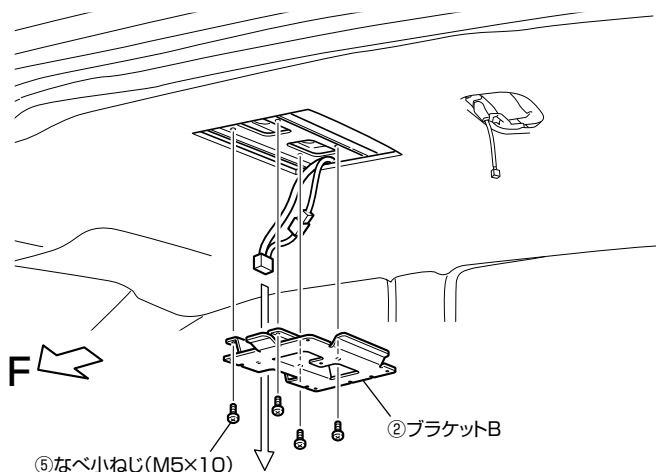
1. ルーフトリム開口部にある車両フレームの穴に④ボルト(M6×10) 2本を仮止めします。
2. ①ブラケットAを、仮止めした④ボルト(M6×10)と車両フレームの間に差し込み、反対側を④ボルト(M6×10) 2本で固定します。
3. 仮止めした④ボルト(M6×10)を本締めします。

⚠ 注意

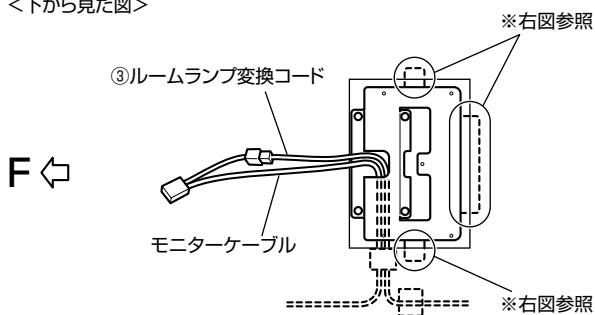
- ケーブル類をはさみ込まないようにしてください。
- ねじの締めすぎに注意してください。
- ①ブラケットAの前後を間違えないようにしてください。



4. ③ルームランプコードをルーフトリムに⑧クッションテープで固定します。
5. モニターケーブル、③ルームランプコードを①ブラケットAに⑧クッションテープで固定します。



<下から見た図>

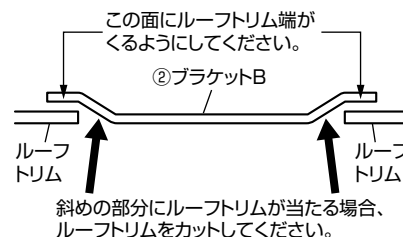


6. ②ブラケットBを①ブラケットAに⑤なべ小ねじ(M5×10)で固定します。

注意

- 電動ドライバーは絶対に使用しないでください。
- ケーブル類をはさみ込まないようにしてください。
- ねじの締めすぎに注意してください。
- ②ブラケットBの斜めの部分(左図の○部)にルーフトリムが当たる場合は、ルーフトリムをカットしてください。

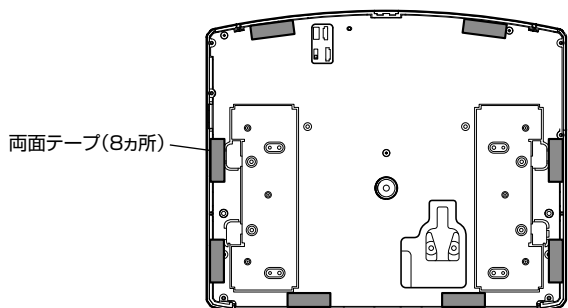
<車両後方から見た図>



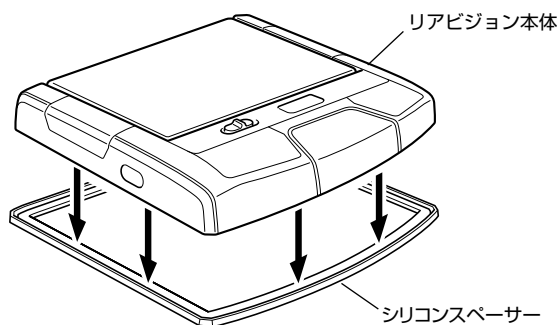
7. 両面テープをリアビジョン本体裏側の端に8カ所貼り付けます。

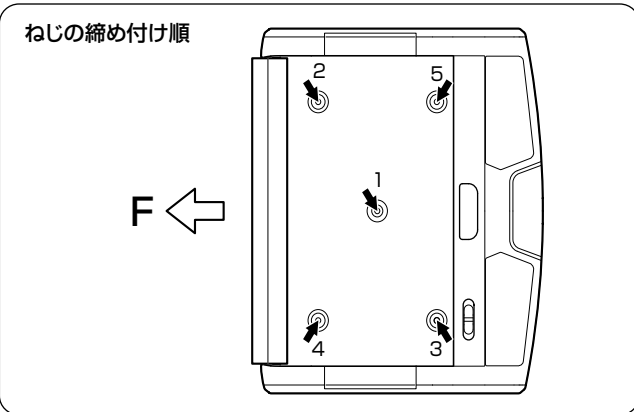
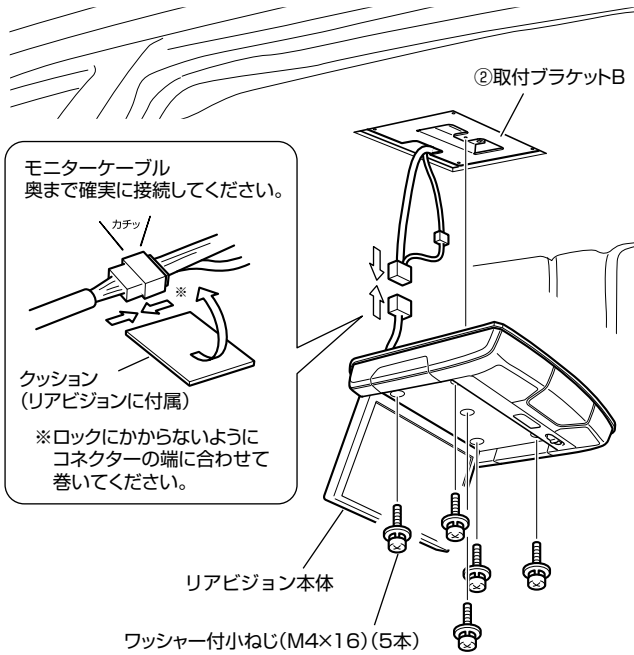
注意

両面テープを貼り付けるときは、リアビジョン本体に傷つかないように柔らかい布などを敷いて作業してください。



8. リアビジョン本体をシリコンスペーサーに取り付けます。



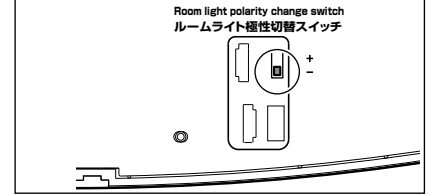


9. モニターケーブルをリアビジョン本体に接続します。

注意

リアビジョン本体裏側にある極性変更スイッチが(－)になっていることを確認してください。

〈リアビジョン本体裏側〉



ポイント

モニターケーブル、③ルームランプ交換コードの余長は、ルーフラインング奥に収納してください。

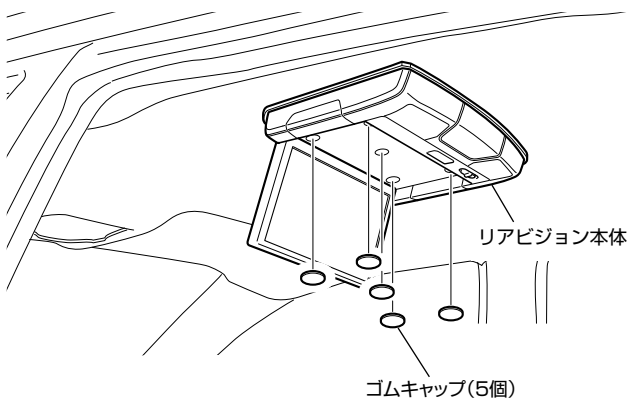
10. リアビジョン本体を②ブラケットBに固定します。ねじを締める順番は左図を参照してください。

アドバイス

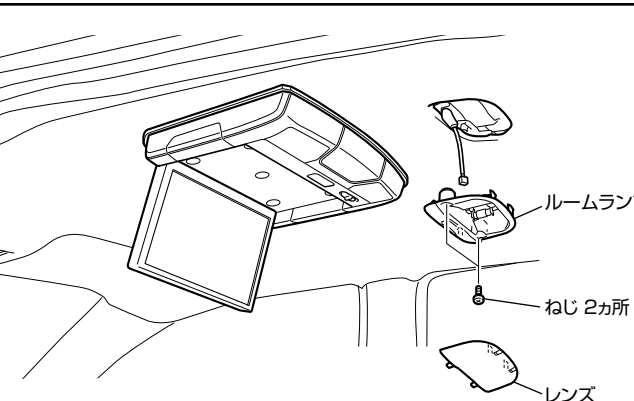
上向き作業となるため、二人作業を推奨いたします。

注意

- 電動ドライバーは絶対に使用しないでください。
- ケーブル類をはさみ込まないようにしてください。
- ねじの締めすぎに注意してください。



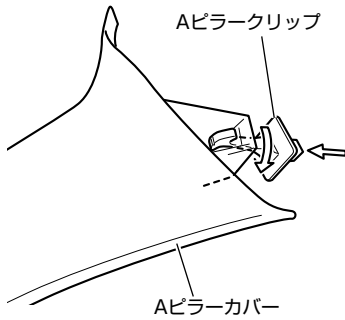
11. ゴムキャップをリアビジョン本体のねじ穴に取り付けます。



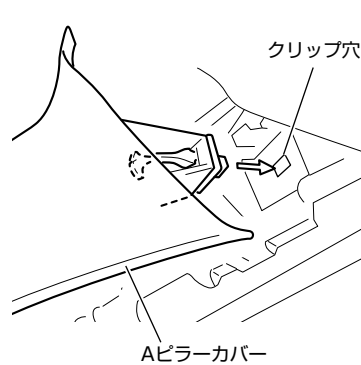
12. 車両中央のルームランプを元通りに復元します。

6. 取り付けが終わったら

Aピラークリップの先端をピラーカバーの穴に挿入後、90°回転させて奥までしっかりと押し込みます。



Aピラークリップがクリップ穴にしっかりと固定されることを確認しながら、ピラーカバーを復元します。



1. 取り外した車両部品を元通りに復元します。Aピラーは左図を参照して、復元してください。

⚠ 注意

- Aピラークリップが破損した場合は純正部品を購入してください。
- ケーブル類をはさみ込まないようにしてください。
- EyeSightカバーを復元する際は、カメラレンズへの干渉を防ぐため、マスキングテープなどの粘着力の弱い保護テープを貼り付けてから作業を行ってください。また、コード類がかみ込んだりしないようにしてください。

2. バッテリーのマイナス側ケーブルを接続してください。
3. 電気まわりの点検およびラジオの選局、時計の時刻合わせをおこなってください。
4. 配線および接続を確認した後、車両部品およびリアビジョンの動作確認をおこなってください。
5. リモコンでリアビジョンの電源が入ることを確認してください。

EyeSight装着車は下記点検もおこなってください。



- カメラレンズ部に指紋などがついていないことを目視にて確認してください。
(懐中電灯などで照らすと見えます)
- EyeSightカバーについているスイッチ類の機能確認をおこなってください。
(各スイッチによる機能のON/OFFはメーターで確認できます)
- E/G RUN数秒後、メーター内のEyeSight警告灯、EyeSight一時停止表示灯が消えていることを確認してください。

(平成30年5月1日現在)

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談／お問い合わせは、お買い上げ店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

<p>お問い合わせはインフォメーションセンターへ</p> <ul style="list-style-type: none">●インフォメーションセンター <電話でのお問い合わせ> TEL:0570-006636 *全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。 (携帯電話・PHS:20秒10円) 一部のIP電話など、接続できない場合は次の番号をご利用ください。TEL:03-6704-4926 <p><メールでのお問い合わせ> ホームページのお問い合わせフォームより受け付けています。</p>	 	<ul style="list-style-type: none">●電話受付時間(日曜・祝日・弊社休業日を除く) 月曜～金曜日 9:30～17:30 土曜日 9:30～12:00 / 13:00～17:00 <FAXでのお問い合わせ> FAX:045-522-8700●アルパインホームページ https://www.alpine.co.jp アルパイン製品に関してのご質問と回答をご紹介します。
--	--	---

修理ご相談窓口

問い合わせ窓口	電話番号	住所	管轄エリア
アルパインカスタマーサービス(株) 東日本サービスセンター	048-664-9711	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町2-7-2	北海道/青森県/岩手県/秋田県/山形県/宮城県/福島県/ 栃木県/茨城県/群馬県/東京都/神奈川県/埼玉県/千葉県/ 新潟県/長野県/山梨県
アルパインカスタマーサービス(株) 西日本サービスセンター	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3-18-14	静岡県/愛知県/三重県/岐阜県/福井県/富山県/石川県/ 滋賀県/京都府/大阪府/和歌山県/奈良県/兵庫県/岡山県/ 島根県/鳥取県/広島県/山口県/香川県/愛媛県/徳島県/ 高知県/福岡県/佐賀県/大分県/熊本県/長崎県/鹿児島県/ 宮崎県/沖縄県